



内閣府特命担当大臣表彰 優良賞

東京都推薦

にほん ぶらいんど さっかー きょうかい

日本ブラインドサッカー協会 (東京都新宿区)

【功績概要】

平成14年よりブラインドサッカー（視覚障害者サッカー）の普及活動を開始し、平成22年より子供を主な対象とした体験プログラム「スポ育プロジェクト」に発展させた。東京都内を中心に小中学校、高等学校の学校カリキュラムに沿って実施されており、平成25年4月からの1年間で、計347件、1万5,081人の子供たちがブラインドサッカーを体験している。

この体験プログラムでは、子供たちがアイマスクをしながら友だちの声やボールの音を頼りに走り、ボールを蹴る体験をする。視覚障がい の当事者もスタッフとして参加するため、障がい者と触れ合いながら体験することにより、障がい者の理解や多様な個性の尊重、コミュニケーションの重要性への気づきを与えるきっかけとなっている。

また、平成24年より、企業における社員研修を目的としたワークショップも本格的に開始した。この取組は、企業における社員のコミュニケーションスキルの向上を目的としており、平成25年の1年間に17社で導入されている。



アイマスクを利用した体験 ワークショップ・指導風景